

る住民でも、それをつかえば自分たちの町の設計ができる、そうしたまちづくりの道具としてパターン・ランゲージは考案されたのである。すなわち、アレグザンダーは都市におけるさまざまな空間の理想的ありかたを、「買物街路」「九パーセントの駐車場」「学習ネットワーク」「泳げる水」「どこにも老人」「冒険遊び場」など、それぞれ名前のついた、多数のパターン(型)

内部障害の身体障害者手帳をお持ちの方へお知らせ



既に新聞等に掲載されましたが、今回の改正により内部障害の身体障害者手帳をお持ちの方にも『旅客運賃』並びに『航空運賃』の割引制度が平成二年二月一日より適用されます。

まだ手帳の書換えがお済みでない方は、至急市福祉事務所窓口へ申し出てください。

◎手続方法
身体障害者手帳を持参してください。

◎今回対象者
心臓、腎臓、呼吸器またはぼうこう若しくは直腸、小腸の機能障害で手帳を交付されている方。

によって示しているが、住民はちょうど言葉結びあわせて文章をつくるように、これらのパターンをつなげていけば、自分たちの好きな町のイメージを描けるというしかけになっている。あるべき都市計画の新たな手法を示したものと私は大きく評価している。

身体障害者巡回相談のお知らせ

十八才以上で身体に障害のある方を対象に、山梨県身体障害者更生相談所、大月公共職業安定所等の専門職員が出張相談を行います。相談は無料で、秘密はかたく守られます。日頃の悩みを是非この機会にご相談ください。

なお、身体障害者手帳をお持ちの方は持参してください。

日時 2月28日(水)
午前10時～午後3時
場所 都留市文化会館3階
相談内容

- 整形外科医による診察と指導
- 補装具(車椅子、義肢、装具等)の交付と修理
- 身体障害者手帳と等級の変更
- 施設入所
- 年金と手当
- 就職
- 結婚 ○その他

わち、設計対象地域を完全に白紙と考へ——これは大学の演習でとる一般的な方法であるが——自由な設計をさせたのである。これはその地域で住み、生活している人たちの生活条件を完全に無視することを意味する。これでは、その発想において、現在、東京都心で進められている地上げ屋による再開発となら変わるところはない。我々は、ただパターン・ラン

援護恩給関係巡回相談

旧軍人、軍属その他これに準ずる者にかかる恩給年金、一時金及び特別給付金等の請求権の有無並びに請求手続などについて巡回相談が開かれます。

旧軍隊に関する証拠書類を所有している場合は、当日持参してください。

日時 2月15日(木)
場所 富士吉田市役所3階大会議室

時間 午後1時30分～4時
なお、都留市の相談員は次のとおりです。相談は随時受け付けており、電話でもけっこうです。

- ・戦没者遺族相談員
渡辺敏恵 川茂
 - ・戦傷病者相談員
滝本俊男 川棚
- ☎(43)4420

ゲージのテクニックを真似たにとどまり、そこにこめられたまちづくりの思想をうっちゃってしまっただけである。

なればならないが、大学の演習では時間的にそうしたことはほとんど不可能だからである。しかし、もしふだんから、地域の住民の方々の交流の積み重ねがあったならば、もう少し、違った方法も可能であったかもしれない。今後、この点の反省もふまえ、住民主体のまちづくりに少しでも貢献できるように研究教育を進めていきたいと考えている。

覚せい剤、麻薬等の乱用を追放しましょう!!



最近、覚せい剤を少年や主婦層まで乱用する傾向にあります。

覚せい剤を内服すると一〇分から二時間で、注射すると即時に、気分の高揚感、多幸感、疲労減退感がします。しかし、その反動で数時間経過すると倦怠感、虚脱感、憂うつな気分となります。そして、この気分から逃れたいために、繰

り返し使用するようになります。中毒症状として、使用を始める

とやめられなくなる性質(依存性)や使用を続けると、増量しなければ、その効果がない(耐性)等があります。また覚せい剤の使用をやめて一〇年以上すぎても被害妄想や幻覚等が残り(後遺症)、中枢神経や末梢神経が侵されるばかりか、殺人、強盗、放

悪魔の一滴



覚せい剤追放

火など凶悪事件を引き起こして、善良な市民の平穏な生活を乱し、社会不安を招く結果となります。

このような恐ろしい、覚せい剤、麻薬等を皆さんの力で追放しましょう。

都留警察署